

(別記様式5)

群馬県教育委員会指定管理者評価委員会の令和5年度評価結果概要

1 評価委員会の概要

(1) 評価対象施設

施設名	指定管理者名	指定期間
群馬県青少年会館	(公財)群馬県青少年育成事業団	5年間

(2) 評価委員の構成

委員名	役職等	備考
金澤 哲哉	国立赤城青少年交流の家 所長	委員長
村上 祐介	公益財団法人ぐんまYMCA 代表理事	
今井 美砂	吉井公民館、元・社会教育委員	
田子 宏美	税理士・中小企業診断士	
猿谷 直樹	弁護士	

(3) 評価委員会の開催状況

回数	日時	場所	内容
第1回	令和6年7月3日	群馬県青少年会館	現地調査及びヒアリング、委員会評価とりまとめ

2 評価結果

(1) 評価基準

A (優良)	・事業計画、仕様書等の内容を上回る成果、実績がある。 又は ・おおむね事業計画、仕様書等とおりの成果、実績があり、かつ、施設の設置目的及び指定管理業務の目的達成に向けて非常に努力している。
B (良好)	・おおむね事業計画、仕様書等とおりの成果、実績がある。 又は ・成果、実績が事業計画、仕様書等の内容を一部下回っているが、サービス向上のための取組や課題等の改善を積極的に行っている。
C (要努力)	・おおむね事業計画、仕様書等とおりの成果、実績は出ているが、管理運営に一部適正を欠く事項がある、又は積極的な取組が不足している。 又は ・管理運営において工夫改善の必要な事項が散見される。
D (要改善)	・事業計画、仕様書等の内容の重大な不履行がある、又は非常に不適切な管理運営が見られる。

(2) 評価結果一覧

施設名	青少年会館	
総合評価	B	
評価項目	管理運営体制	B
	法令遵守等	B
	施設等維持管理	B
	サービス提供内容	B
	サービス向上の取り組み	C

※ 評価項目は施設及び利用の形態に応じて、評価委員会において定める。

(3) 施設ごとの結果概要

ア (群馬県青少年会館) 総合評価

総合評価の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的には一定の水準を満たしているが、顧客目線にたった利便性の向上が必要。 ・努力は認められるが、利用者増に十分結びついていない。他施設の調査で得た知見を今後の事業運営・業務推進に生かしてほしい。
評価できる点	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生ボランティアの活躍は良いことである一方、事業参加後の継続的な育成についても検討が必要。 ・職員の対応について利用者の満足度は高い。 ・施設は古いが適切に維持管理されている。
改善すべき点	<p>【広報・利用促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在利用していない人へのアプローチが必要。利用者増に向けた効果的な広報に取り組んでほしい。 <p>【青少年健全育成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度と比べ、改善に向けた努力を感じられる。コロナ後の時代のニーズを把握した上で新たな事業を実施してほしい。 <p>【サービス向上の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約受付の対応方法については改善が必要。

・施設等維持管理に関する細目評価結果

項目	施設等維持管理全般	細目					
		保守点検	植栽管理	備品管理	清掃	修繕	安全確保
評価	B	B	B	B	B	B	B

※ 細目は施設及び利用の形態に応じて、評価委員会において定める。
 (例)建物、施設別(〇〇棟、〇〇広場等)、業務の性質別(清掃、施設修繕、植栽管理等)

・サービスの提供内容に関する細目評価結果

項目	サービス提供内容全般	細目				
		案内表示	接遇	広報・利用促進	苦情・要望対応	青少年健全育成事業
評価	B	B	B	C	B	B

※ 細目は施設及び利用の形態に応じて、評価委員会において定める。
 (例)場所別(受付、案内表示、解説、展示内容等)、業務の性質別(〇〇事業、〇〇相談等)